2026年11月5日

各　位

会社名　　日本郵船株式会社
代表者名　代表取締役社長　曽我 貴也
（コード番号：9101 東証プライム）
問合せ先　IRグループ長　柳瀬 翠
（TEL.03-3284-5151（代表））

2027年3月期 剰余金の配当（中間配当）及び配当予想（期末配当）の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を実施することについて決議しました。また、2026年8月5日に公表した2027年3月期期末配当の予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1．修正の理由

当社は、株主の皆様への安定的な利益還元を経営上の最重要課題の一つと位置付け、連結配当性向40%を目安に1株当たりの配当下限金額を年間200円として、業績の見通し等を総合的に勘案して利益配分を決定します。また、投資機会と事業環境を勘案したうえで、自己株式の取得を含む機動的な追加還元策の実施を判断します。

この方針に基づき、当事業年度（2027年3月期）の中間配当金は、本日発表した2027年3月期第2四半期（累計）実績及び当事業年度の最新の業績予想を踏まえ、前回の予想から45円引き上げ、1株当たり165円としました。

また、期末配当金についても、本日発表した最新の業績予想を踏まえ、前回の予想から45円引き上げ、1株当たり165円とする予定です。これにより、年間配当金は1株当たり330円となる予定です。

2．剰余金の配当（中間配当）について

	決定額	直近の配当予想 （2026年8月5日公表）	前期実績
基準日	2026年9月30日	同左	2025年9月30日
1株当たり配当金	165円00銭	120円00銭	115円00銭
配当金総額	66,631百万円	―	48,403百万円
効力発生日	2026年12月2日	―	2025年12月3日
配当原資	利益剰余金	―	利益剰余金

3．配当予想（期末配当）の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想（2026年8月5日公表）		120円00銭	240円00銭
今回修正予想		165円00銭	330円00銭
当期実績	165円00銭		
前期（2026年3月期）実績	115円00銭	115円00銭	230円00銭

以　上